

12 月 19 日 : 売り圧力が高まり下落

月曜日にベトナム株は下落、投資家は年末を前に利益確定に動いた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 14.08 ポイント (1.34%) 安の 1,038.4 ポイントで取引を終えた。先週はほぼ変わらずの動きだった。

多くの銘柄が下落したが、流動性は改善した。売買代金は 16.04 兆ドンで出来高は 9.8 億株だった。

指数は大きな売り圧力を受けた。多くの大型株が売られた。

CSI 証券によると、相場は現在横ばいか調整の段階にある。

最悪のケースでは、985-1,010 ポイントがサポートラインとなり、買い需要が期待できる。一方、反発した場合は 1,128-1,140 ポイントのレンジを試すだろうと同社は予想した。

バオベト証券は、1,065-1,070 ポイントを破れない場合には、短期的な下落トレンドになると予想した。

VN30 指数は 13.85 ポイント (1.3%) 安の 1,050.22 ポイントで取引を終えた。25 銘柄が下落し、4 銘柄のみが上昇した。

不動産、銀行、製造業、公益セクターが大きく売られた。ビンググループ (VIC) は 3.25% 安、ビンホームズ (VHM)、VP バンク (VPB)、ベトコムバンク (VCB)、ベティンバンク (CTG) などにも売りに押された。

ビンコムリテール (VRE) とマサングループ (MSN) はそれぞれ 4.2%、1.6% 上昇し相場を支えた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.75 ポイント (0.35%) 安の 212.24 ポイントで取引を終えた。

売買代金は 1.6 兆ドン、出来高にして 1.06 億株だった。

外国人の買い越しによって指数の下落は和らげられた。ホーチミン市場で 1,055 億ドルを買い越していた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。